第10回

地域共生ホーム全国セミナー

どんな時もみんなで生きる ～うちら富山型デイサービスやちゃ～

in とやま

だれもが支えられたり、支えたり
「共生」とはどんな人でも排除しないで包み込むこと

赤ちゃんからお年よりまで一つ屋根の下で過ごしている
その人なりの居場所があって一人ひとりが輝いている

いつでも、いつまでも利用できる家
そんな居場所を考えてみませんか

2022年 10/23 日

■会場／サンシップとやま

富山県富山市安住町5-21 TEL(076)432-6141

定　員

会場参加150名、オンライン参加500名
※会場参加は富山県の方に限らせていただきます

参加費

3,000円（学生1,000円） ※当日資料代含む

★主催：第10回 地域共生ホーム全国セミナー in とやま実行委員会
★共催：富山ケアネットワーク、宅老所・グループホーム全国ネットワーク　★後援：富山県、富山市、富山県社会福祉協議会、富山市社会福祉協議会、北日本新聞社

第10回 地域共生ホーム全国セミナー in とやま

どんな時もみんなで生きる
～うちら富山型デイサービスやちゃ～

プログラム

総合司会：西村 和美

10:00～11:00	受　付		
11:00～11:10	開　会	第10回地域共生ホーム全国セミナー in とやま 実行委員長	惣万佳代子
		富山県 知事	新田　八朗
11:10～12:00	**基調講演「我が事、丸ごと」地域共生社会へ　～誰もが役割と生きがいを～**		
		元厚生労働大臣	塩崎　恭久
12:00～13:00	**当事者、家族が本音を語る「私は私のままで」**		
	当事者、家族が登場！		
	コーディネーター	このゆびとーまれ副代表	西村　和美
13:00～13:50	**パネルディスカッション「やっぱりうちら富山型が好きでかなわんが」**		
	パネリスト	ふらっと代表	宮袋　季美
		ひらすま代表	佐伯知華子
		ありがた家代表	喜多　聡美
	コーディネーター	福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係＆小間使い／国際医療福祉大学大学院教授	大熊由紀子
13:50～14:30	**対談「とことん毎日やらかしています」 ～アスペルガーとディスレクシアの2人が語ります～**		
	パネリスト	漫画家	沖田　×華
		講演家	南雲　明彦
14:30～15:30	**まとめのセッション「誰もが安心して生きられる社会とは」**		
	メッセージ	厚生労働省事務次官	大島　一博
	パネリスト	富山県厚生部長	有賀　玲子
		北日本新聞社編集局社会部編集委員	宮田　求
		富山ケアネットワーク会長	惣万佳代子
	コーディネーター	福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係＆小間使い／国際医療福祉大学大学院教授	大熊由紀子
			敬称略
15:30	閉　会		

参加申込みについて

QRコードを読み取って参加申込みフォームにて、必要事項をご記入の上お申し込みください。お申込みフォーム入力後に届くメールをご確認ください。
セミナー開催の1週間前の10月16日（日）までにメールで「Web招待メール」「会場用受講票」をお送りいたします。コロナ禍でのハイブリッド形式の開催となります。
当日のお申込は受付けしておりませんのでご注意ください。

8月22日（月）～
受付開始

内容に関するお問い合わせ

実行委員会事務局／このゆびとーまれ内
〒930-0928　富山県富山市富岡町 355
富山ケアネットワーク　メール toyama.care.net@gmail.com（担当：児平）

■ 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施いたします。 ■ 新型コロナウイルス感染状況により、予告なく内容を変更する場合があります。